

2023 年度車載組込みシステムフォーラム (ASIF) 総会・勉強会活動報告会・講演会 議事次第

2023 年 4 月 21 日(金)

14:00～16:30 栄ガスビル5階 キングルーム

14:30～16:30 オンライン(Zoom Meeting)

I. 総会 14:00-14:30

1. 開会

2. 総会議案

第 1 号議案:2022 年度 事業報告 (2023 総会資料 No.1)

第 2 号議案:2022 年度 収支決算 (2023 総会資料 No.2)

第 3 号議案:役員を選任 (2023 総会資料 No.3)

第 4 号議案:2023 年度 事業計画 (2023 総会資料 No.4)

第 5 号議案:2023 年度 収支予算 (2023 総会資料 No.5)

3. 閉会

II. 2022 年度勉強会・ETロボコンクラブ・九州活動報告、2023 年度勉強会概要案内 14:30-15:20

2022 年度・2023 年度副会長(勉強会担当)、各勉強会担当リーダー、ETロボコンクラブリーダー

- ・ 勉強会趣旨説明
- ・ 2022 年度勉強会・ET ロボコン活動内容・ASIF九州活動内容
- ・ 2023 年度勉強会概要案内

III. 特別講演 15:30-16:30

「自動車業界における CASE 対応に向けた課題とリスクリング
～保有人財のリスクリング～」

愛三工業株式会社 電動システム開発本部 本部長 福森 英夫 氏

<講演要旨>

100 年に1度の大変革期を迎えている自動車業界において、愛三工業では従来の高度な技術・技能を保有する人財に対して新たにデジタル関連技術を身につける機会を提供し、ソフトウェアファースト人財の育成を推進しています。本講演では弊社が取り組んでいる既存人財のリスクリング戦略とその実施状況について、ご紹介します。

<講師略歴>

大手グローバル IT 企業にて自動車関係のシステム構築に携わった後、搬送機メーカーにて物流システムエンジニアリング、計測制御システムの開発に携わる。トヨタ自動車入社後、自動運転電子システムの開発に従事し、電子システム、ECU ハード、ECU ソフトの開発責任者を務める。現在は愛三工業(株)に出向し、主に新規電動化製品(DCDC コンバータ、モビリティ関連製品など)の開発と事業化を推進。

以上

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）2022年度事業報告（案）

車載組込みシステムフォーラムにおいて、2022.4.1～2023.3.31 に実施した事業は次の通り。

1. コミュニティ作り・運営（会則第3条1号関連）

(1-1) 一般向けのウェブサイトの運営・保守

車載組込みシステムフォーラムのウェブサイト (<http://www.as-if.jp>) と会員向けメーリングリストを運営・保守した。ウェブサイトには、セミナーの様子等、活動状況を随時掲載した。

(1-2) 会員向けのウェブサイトの運営・保守

会員専用のページを作成し、セミナーで配布された資料のダウンロードを可能にした。また、会員情報管理システム及び勉強会等で使用するファイル共有システムを管理した。

2. 調査・情報発信（会則第3条2号関連）

(2-1) 勉強会活動

（ASIF 中部）

車載ソフトウェア開発に必要な、基本的な知識や最先端技術の習得・スキル向上を目的とし、年間2ラウンド、全14テーマを会員限定で開催した。

【第1ラウンド】（2022年6月～9月開催）

テーマ名	リーダー企業	形式	開催回数	開催時間	開催形態または開催場所・人数
CAN/CAN FD 通信仕様<基本>	(株)安川電機	輪講形式	3回	15:00～ 17:00	オンライン ・10名
アジャイル開発<基本>	(株)デンソー	輪講形式	5回	18:00～ 19:30	オンライン ・11名
機能安全規格 （ISO26262 新バージョンの概要と実践） <基本>	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)	レクチャー形式	3回	18:30～ 20:30	オンライン ・11名
Automotive SPICE for Cybersecurity<基本>	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)	レクチャー形式	3回	17:00～ 19:00	オンライン ・11名
Python を用いたディープラーニング<基本>	(株)クレスコ	レクチャー形式・演習形式	4回	18:00～ 20:00	オンライン ・22名
クラウドで動かす AI	(株)クレスコ	レクチャー形式・	4回	18:00～	オンライン

<基本>		演習形式		20:00	・20名
ソフトウェアファースト<基本>	(株)アイシン、 (株)東海理化	輪講形式	6回	18:00～ 20:00	オンライン ・11名

【第2ラウンド】(2022年11月～2023年2月開催)

テーマ名	リーダー企業	形式	開催回数	開催時間	開催形態・人数
MISRA-C 2012<基本>	アイシン・ソフトウェア(株)	レクチャー形式	1回	14:30～ 17:30	オンライン ・20名
モデルベース開発 (MATLAB) <基本>	(株)ヴィッツ	レクチャー形式・演習形式	3回	18:00～ 20:00	オンライン ・9名
車載開発プロセス (Automotive SPICE v3.1 を活用したシステムエンジニアリング領域におけるプロセス改善) <基本>	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)	レクチャー形式・演習形式	2回	19:00～ 21:00	オンライン ・13名
クラシック AUTOSAR<基本>	(株)豊田自動織機	レクチャー形式	3回	18:00～ 19:30	オンライン ・23名
車載セキュリティ (ISO 21434 概要) <基本>	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)	レクチャー形式・演習形式	3回	17:00～ 19:00	オンライン ・11名
ラズベリーパイで動かすエッジAI<基本>	(株)クレスコ	レクチャー形式・演習形式	3回	18:00～ 20:00	オンライン ・10名
Hypervisor 仮想化技術<基本>	(株)デンソー	レクチャー形式	1回	14:30～ 17:30	オンライン・ 30名

(ASIF 九州)

【セミナー】下期中に1回開催

開催日	開催時間	場所・人数
2023. 2. 16	15:30～16:15	オンライン (Zoom) ・参加者 78名
「後工程を知ろう! トヨタ自動車九州 バーチャル工場見学会」 トヨタ自動車九州 リモート工場見学 工場見学: リモート工場見学のご案内 トヨタ自動車九州株式会社 (toyota-kyushu.com)		

3. セミナー企画・開催 (会則第3条3号関連)

(3-1) スキルアップセミナーの開催

スキルアップセミナー（車載ソフトウェア開発初級技術者向け）を5回開催した。

第1回	2022年6月23日（木） オンライン（Zoom ウェビナー） 参加者307名（内 非会員6名） テーマ「車載ネットワークの基礎（CAN/LIN）」 「はじめてのCAN」 講師：(株)アイシン 古河 晃 氏 「はじめてのLIN」 講師：(株)東海理化 稲垣 修 氏	13：30～15：30
第2回	2022年7月7日（木） 会場・オンライン（栄ガスビル5F ガスホール／Zoom ウェビナー） 参加者154名（内 非会員8名） テーマ「量子コンピュータ理解への第一歩」 「初めての量子コンピュータとPython×ラズパイ応用紹介」 講師：漆谷 正義 氏 「わかった気になる量子コンピュータ」 講師：兵庫県立大学 松井 伸之 氏	14：15～16：30
第3回	2022年7月21日（木） オンライン（Zoom ウェビナー） 参加者318名（内 非会員7名） テーマ「車載ネットワークの基礎（Ethernet）」 「車載Ethernet 入門」 講師：(株)ネットワークマスタ 藤澤 行雄 氏 「車載Ethernet 基礎」 講師：名古屋大学 中尾 裕一 氏 「OPEN アライアンス TC10 の評価と具体事例紹介」 講師：(株)サニー技研 前田 裕平 氏	13：30～16：00
第4回	2022年9月12日（月） 会場・オンライン（栄ガスビル5F キングルーム／Zoom ウェビナー） 参加者141名（内 非会員4名） テーマ「BEV（バッテリーEV）解析から学ぶ最新技術動向」 「宏光MINI EV（上汽通用五菱汽車）の分解による低コスト化技術解説とIONIQ5（現代自動車）に搭載されたSiCインバーターの分解解析レポート」 講師：名古屋大学 山本 真義 氏 「現行車両（xEV）搭載主機（インバータ、コンバータなど）搭載デバイス、パワーデバイスの現状と動向についての考察」 講師：(株)エルテック 箸尾 勝 氏	14：00～16：30
第5回	2023年2月28日（火） 会場・オンライン（栄ガスビル5F キングルーム／Zoom ウェビナー） 参加者140名（内 非会員7名） テーマ「車載セキュリティ（バックドアの脅威）」 「ハードウェアにおける不正機能排除のための検証技術」 講師：(株)SCU 植村 泰佳 氏	14：00～16：30

「車載エンジニアのためのSBOM徹底解説」 講師：(株)日立ソリューションズ 渡邊 歩 氏
--

(3-2) 応用技術セミナーの開催

本年度実施した応用技術セミナー（上級技術者向け）はなし。

(3-3) PR セミナーの開催

本年度実施したPRセミナーはなし。

(3-4) 車載組込みシステムフォーラム 2023

2023年1月17日（火）10：00～17：10

開催形態：会場・オンライン（ナディアパーク 3F デザインホール/Zoom ウェビナー）

参加者： 177名（内 非会員9名）

主催： 車載組込みシステムフォーラム

共催： 名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所

後援： （一社）組込みシステム技術協会 中部支部

組込みシステム産業振興機構

NPO 法人 TOPPERS プロジェクト

（公社）自動車技術会

講演タイトル	講師
「車載組込みシステムの開発の現状と ASIF の活動」	車載組込みシステムフォーラム会長 名古屋大学大学院 高田 広章 氏
「空の移動革命への挑戦 ～日本発 空飛ぶクルマと物流ドローンの開発～」	株SkyDrive 岸 信夫 氏
「DXがすすむ社会における自動車の存在 ハッカーコミュニティとの共存の道」	株BLUE 篠田 佳奈 氏
「人生100年時代のモビリティを考えるー自動運転の普及と消費者意識ー」	株第一生命経済研究所 宮木 由貴子 氏
座談会「EVのインバーターから未来の車を語る」	YouTuber イチケン 氏 ZEP エンジニアリング(株) 寺前 裕司 氏 株エルテック 箸尾 勝 氏 名古屋大学 山本 真義 氏

終了後、交流会を実施した。

ASIF15周年記念イベント「乗ってみようEVカー」

EVカーの運転体験とEV搭載機器等の展示を行った。

2022年10月27日（木）10：00～15：15

場所： イオンモール長久手4F イオンホール ほか

参加者： 63名

主催： 車載組込みシステムフォーラム

ASIF15周年特別企画「組込みセキュリティ基礎」講座 配信

「組込みセキュリティ基礎」講座を配信した。

開催形態：オンラインビデオ配信（vimeo）

配信期間：2022年12月23日（火）～2023年1月31日（火）
参加者：272名
主催：車載組込みシステムフォーラム
「組込みセキュリティ基礎」（3時間）
講師：名古屋大学 松原 豊 氏

4 若手技術者の育成（会則第3条4号関連）

(4-1) 若手技術者を集めた会を開催し、技術力の向上を図る

ETロボコンクラブの活動を支援した。
具体的な活動内容、時間、場所等については参加者にて決定した。

【勉強会】

開催回数	主な開催時間	開催形態
24回※月2回程度土日開催	13:00~18:00	オンライン・集合 併用

【ETロボコン2022】

ETロボコン2022アドバンストクラスに2回目の出場（リアル大会では初出場）。惜しくも走行させることができず、東海地区での成績は5位(5チーム中)という結果だった。

【参加人数】

7名

5 その他必要な事業（会則第3条5号関連）

(5-1) 総会后特別講演

開催日：2022年4月23日（金） 14:00～16:30
開催形態：会場・オンライン（栄ガスビル5F ガスホール/Zoom）
主催：車載組込みシステムフォーラム

【特別講演】

「自動運転の安全論証の方策と法制化・標準化
～独 PEGASUS ファミリのその後と最新国際動向をめぐる日本の戦略～」
(公社)自動車技術会・(株)デンソー 菅沼 賢治 氏

終了後、交流会を実施した。

(5-2) PR活動（他団体主催展示会等への出展、講演等）

以下の他団体主催事業で講演した。

■第11回全国組込み産業フォーラム

開催日：2022年12月9日（金）

開催形態：会場・オンライン（沖縄県立博物館 講堂/Zoom ウェビナー）
主 催：組込みシステム産業振興機構
演 題：車載組込みシステムフォーラム（ASIF）の概要紹介
講演者：車載組込みシステムフォーラム 幹事
トヨタ自動車（株） 城戸 正利 氏

(5-3) 他団体主催事業との共催、後援等

以下の他団体主催事業を後援した。

- 自動車分野のサイバーセキュリティ規格 ISO/SEA 21434 逐条解説セミナー
主 催：(一財)日本規格協会
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他
開催日：2022年7月4日（月）～5日（火）
開催形態：オンライン
- 第6回自動車サイバーセキュリティ講座
主 催：(公社)自動車技術会
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他
開催日：2022年8月22日（月）～24日（水）
開催形態：オンライン
- Learning Embedded software Development Camp（LED-Camp10）
主 催：組込みシステム技術に関するサマーワークショップ 実行委員会
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他
開催日：2022年8月29日（月）～9月1日（木）
開催形態：会場（下呂温泉 水明館）
- 第24回 組込みシステム技術に関するサマーワークショップ（SWEST24）
主 催：組込みシステム技術に関するサマーワークショップ 実行委員会
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他
開催日：2022年9月1日（木）～2日（金）
開催形態：会場（下呂温泉 水明館）・オンライン
- ISO 21448 SOTIF（意図した機能の安全性） 制定動向説明会
主 催：(一財)日本規格協会
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他
開催日：2022年10月21日（金）
開催形態：オンライン
- 第8回NCESシンポジウム
主 催：名古屋大学 大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他
開催日：2022年10月31日（月）
開催形態：会場（名古屋大学 東山キャンパス ES総合館 ESホール）・オンライン

■第10回自動車機能安全カンファレンス 2022 オンライン

主 催：(株)インプレス
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他
開催日：2022年12月7日（水）～9日（金）
開催形態：オンライン

■第8回オートモーティブ・ソフトウェア・フロンティア 2023 オンライン

主 催：(株)インプレス
後 援：車載組込みシステムフォーラム 他
開催日：2023年2月1日（水）～3日（金）
開催形態：オンライン

(5-4) 講座開発SIG

J AMB EのMBD普及推進委員会にて広島地区でも取り組まれているMBD講座と共に名古屋大学で実施いただいているMBD講座についてのプロモーションに協力いただいて良好な関係での連携を構築出来ている。

車載組込みシステムフォーラム 2022年度収支決算【見込み】(案)

(期間：2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部

(単位：円)

科目	予算(a)	実績(b)	差額(b-a)	備考
1. 入会金・会費	5,901,500	5,857,500	▲ 44,000	
(1)入会金収入	121,000	231,000	110,000	4団体×55千円, 2個人×5.5千円
(2)会費収入	5,780,500	5,626,500	▲ 154,000	101団体×55千円, 13個人×5.5千円
2. 事業収入	45,000	131,000	86,000	
(1)セミナー等収入	45,000	131,000	86,000	スキルアップセミナー:非会員分 計5回 ASIFフォーラム2023:非会員、優待非会員分
(2)その他収入	0	0	0	
3. その他収入	0	97	97	
(1)その他収入	0	97	97	銀行預金利息
当期収入額計(A)	5,946,500	5,988,597	42,097	
前期繰越収支差額	6,409,002	6,409,002	0	前年度より繰越
収入合計(B)	12,355,502	12,397,599	42,097	

支出の部

科目	予算(a)	実績(b)	差額(a-b)	備考
1. 事業費	4,560,000	3,022,956	1,537,044	
(1)コミュニティ・運営事業費	300,000	247,880	52,120	webサイト更新管理費等
(2)調査・情報発信事業費	400,000	0	400,000	
(3)セミナー企画・開催事業費	3,540,000	2,577,494	962,506	セミナー・フォーラム・15周年記念イベント会場費・講師費、オンライン会議費等
(4)若手教育事業費	170,000	197,582	▲ 27,582	ETロボコン 機材購入、大会参加費等
(5)その他事業費	150,000	0	150,000	
2. 管理費	3,968,250	3,948,099	20,151	
(1)事務委託費	2,918,250	2,939,250	▲ 21,000	当期収入の50%、ASIF九州事務委託分(九州収入の25%、中部九州の場合37.5%)
(2)会議費	100,000	55,330	44,670	
(3)通信費	20,000	11,766	8,234	会員への郵送等
(4)印刷費	10,000	0	10,000	
(5)その他費用	700,000	700,000	0	振込手数料、事務局消費税(見込み)等
(6)Web管理運営費	50,000	25,613	24,387	サーバー維持管理費
(7)総会	170,000	216,140	▲ 46,140	会場費、特別講演講師費用
3. 固定資産等取得支出	0	0	0	
(1)固定資産等取得支出	0	0	0	
当期支出額計(C)	8,528,250	6,971,055	1,557,195	
当期収支差額(A)-(C)	-	▲ 982,458	-	
次期繰越収支差額(B)-(C)	-	5,426,544	-	次年度繰越

会計監査の結果、正確であることを確認し、これを承認しました。

2023年 6月 日

監事

監事

2023 年度車載組込みシステムフォーラム
役員候補者名簿（案）

会長

名古屋大学 大学院情報学研究科 教授

高田 広章

副会長

(株)東海理化 エレクトロニクスビジネスセンター
設計基盤技術室 グループ長

廣瀬 文人 新任

(株)サニー技研 取締役 ビジネス企画部 部長

乾 正樹 新任

幹事

アイシン・ソフトウェア(株) 取締役

河合 浩明

(株)アドヴィックス ソフトウェア技術部 部長

加藤 和広 新任

(株)ヴィッツ ソフトウェア開発事業領域 執行役員

服部 孝治

(株)SRA 中部事業部 開発部 マネージャ

竹地 勇輔 新任

(株)クレスコ テクノロジーソリューションコンサルティング
テクニカルエバンジェリスト

井上 祐寛

(株)デンソー 電子 PF ソフトウェア技術部 企画管理室 室長

中垣 良夫

(株)デンソークリエイイト イオタ推進部 シニアマネージャ

北村 長 新任

東海エレクトロニクス(株) 執行役員 技術本部 副本部長

檜木 省蔵

(株)豊田自動織機 EC開発部

小林 貢 新任

萩原エレクトロニクス(株) エンジニアリングソリューション本部
ディベロップメントソリューション部 部長

谷川 智行 新任

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)

コンサルティング事業部 コンサルタント

中武 俊典

(株)RYODEN デバイスシステム事業本部 第三技術部 第二技術グループ

松村 保明

ルネサスエレクトロニクス(株) 車載ソフトウェアプラットフォーム開発
部 車載ソフトウェア開発統括部オートモーティブソリューション事
業本部 シニアプリンシパルスペシャリスト

小菅 康敬 新任

<九州担当>

(株)コア 九州カンパニー

エンベデッドソリューション部 プロジェクトマネージャー

波多江 貴志 新任

監事

(株)アイシン 電子センター ソフトウェア基盤技術部 主席技術員

間瀬 順一 新任

トヨタ自動車(株) 車両デジタル開発部 制御デジタル改革室 主査

城戸 正利 新任

事務局長

(公財)中部科学技術センター イノベーション創出支援室 室長

中島 敏夫

以上

車載組込みシステムフォーラム 2023 年度 事業計画 (案)

車載組込みシステムフォーラム(以下、ASIF)において、2023 年度(2023 年 4 月 21 日～2024 年 3 月 31 日)に実施を計画している事業は次の通り。

1. コミュニティ作り・運営 (会則第 3 条 1 号関連)

(1-1) 一般向けのウェブサイトの運営・保守

本フォーラム活動において、オープン情報として公開可能な情報は、本フォーラムの WEB サイトを通じて情報を発信する。また、このサイトの運営・保守を行なう。

(1-2) 会員向けのウェブサイトの運営・保守

会員の活動において開発成果物の管理サイトを運営および保守を行なう。

2. 調査・情報発信 (会則第 3 条 2 号関連)

(2-1) 勉強会活動

(ASIF 中部)

年間 2 ラウンド (第 1 ラウンド (6・7・8 月) 第 2 ラウンド (11・12・1 月)) 実施する。

【開催テーマ及びリーダー企業 (順不同)】全 11 テーマ

開催テーマ	リーダー企業
CAN/CAN FD 通信仕様	(株)アイシン
MISRA-C 2012	アイシン・ソフトウェア(株)
モデルベース開発(MATLAB)	(株)ヴィッツ
車載開発プロセス (Automotive SPICE v3.1 を活用したシステムエンジニアリング領域におけるプロセス改善)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)
車載開発プロセス(Automotive SPICE v3.1 を活用したプロジェクト管理支援領域におけるプロセス改善)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)
Automotive SPICE for Cybersecurity	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)
クラシック AUTOSAR	(株)豊田自動織機
車載セキュリティ(ISO21434 概要)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)
Python を用いたディープラーニング	(株)クレスコ
クラウドで動かす A I (画像/音声認識、自然言語処理)	(株)クレスコ
SDV <Software Defined Vehicle>	(株)アイシン、(株)豊田自動織機

(ASIF 九州)

年間 2 ラウンド (第 1 ラウンド：上期中、第 2 ラウンド：下期中) を目処に実施する。

ASIF九州参加企業（23年度5社・団体）において持ち回りでクルマに関するテーマで発表を行い、ディスカッションを行うという形で実施する。
また、セミナー形式の勉強会の実施もあわせて計画する。
（詳細はASIF九州運営委員会にて協議のうえ決定する予定）

3. セミナー企画・開催（会則第3条3号関連）

（3-1）スキルアップセミナーの開催

車載開発初級技術者向けの自動車技術の基礎知識に関するセミナーを企画・運営する。

（3-2）応用技術セミナーの開催

車載開発上級技術者向けに最新技術や、欧州など海外動向に関するセミナーおよび他業界技術等に関する教育セミナーを企画・運営する。

（3-3）PRセミナーの開催

会員が企画するプロモーションセミナーを開催し、会員間の交流や情報提供の場を設ける。

（3-4）フォーラムの開催

2023年1月に開催した車載組込みシステムフォーラム2023と同様の車載開発の中心である中部地域の利点を活かした最新技術や業界最新動向の内容でフォーラムを開催する。

4. 若手技術者の育成（会則第3条4号関連）

（4-1）若手技術者を集めた会を開催し、技術力の向上を図る

ETロボコンクラブを支援する。

以下の内容で活動予定

具体的な活動内容、時間、場所等については参加者にて決定する。

【勉強会】

開催回数	主な開催時間	開催形態
24回※月2回程度土日開催	13:00~18:00	オンライン・集合 併用

【ETロボコン2023】

ETロボコン2023 東海地区大会のアドバンストクラスへ出場し、完走、難所クリアを目標とする。

5. その他必要な事業（会則第3条5号関連）

（5-1）総会後の特別講演

総会開催後、特別講演を実施する。

(5-2) PR 活動 (他団体主催展示会への出展、講演)

必要に応じ実施する。

(5-3) 他団体主催事業との共催、後援等

ASIF と組込みシステム産業振興機構の主催で第 12 回全国組込み産業フォーラムを名古屋で開催する。

(5-4) 講座開発SIG

MBD推進センターのMBD普及推進委員会で検討を進められている教育の全国展開について連携させていただき、支援していく。(詳細計画が分かった時点でASIF側にお知らせする)

車載組込みシステムフォーラム 2023年度収支予算（案）

（期間：2023年4月1日～2024年3月31日）

収入の部

（単位：円）

科目	2022年度予算(a)	2023年度予算(b)	増減(b-a)	備考
1. 入会金・会費	5,901,500	5,747,500	▲ 154,000	
(1)入会金収入	121,000	121,000	0	2社×55千円, 2個人×5.5千円
(2)会費収入	5,780,500	5,626,500	▲ 154,000	101団体×55千円, 13個人×5.5千円
2. 事業収入	45,000	45,000	0	
(1)セミナー、フォーラム参加費収入	45,000	45,000	0	スキルアップ, 応用技術セミナー：非会員10名×3千円 ※5回分 ASIFフォーラム2024：非会員2名×5千円, 優待非会員 2名×2.5千円
(2)その他収入	0	0	0	
3. その他収入	0	0	0	
(1)その他収入	0	0	0	
当期収入額計 (A)	5,946,500	5,792,500	▲ 154,000	
前期繰越収支差額	6,409,002	5,426,544	▲ 982,458	前年度より繰越
収入合計 (B)	12,355,502	11,219,044	▲ 1,136,458	

支出の部

科目	2022年度予算(a)	2023年度予算(b)	増減(b-a)	備考
1. 事業費	4,560,000	3,360,000	▲ 1,200,000	
(1)コミュニティ・運営事業費	300,000	300,000	0	webサイト更新管理費等
(2)調査・情報発信事業費	400,000	400,000	0	勉強会活動費、勉強会会場費等
(3)セミナー企画・開催事業費	3,540,000	2,040,000	▲ 1,500,000	・スキルアップ, 応用技術セミナー 計5回分 (会場@120千円×5回、講師@40千円×15名) ・九州活動費 (講師@60千円×2名) ・ASIFフォーラム2023 (会場@310千円、講師@60千円×4名) ・オンライン会議費 (Zoom@25千円×6回)
(4)若手教育事業費	170,000	220,000	50,000	ETロボコン：消耗品、会場費、大会参加費等
(5)その他事業費	150,000	400,000	250,000	他団体との共催に係る会場費、講師費等
2. 管理費	3,968,250	3,955,000	▲ 13,250	
(1)事務委託費	2,918,250	2,855,000	▲ 63,250	当期収入の50%, ASIF九州事務委託分 (九州収入の25%、中部九州の場合37.5%)
(2)会議費	100,000	100,000	0	交流会への講師・事務局参加費等
(3)通信費	20,000	20,000	0	会員への郵送等
(4)印刷費	10,000	10,000	0	チラシ印刷等
(5)その他費用	700,000	700,000	0	幹事会会場費、振込手数料等、事務局消費税等
(6)Web管理運営費	50,000	50,000	0	サーバー維持管理費
(7)総会	170,000	220,000	50,000	
3. 固定資産等取得支出	0	0	0	
(1)固定資産等取得支出	0	0	0	
当期支出額計 (C)	8,528,250	7,315,000	▲ 1,213,250	
当期収支差額 (A) - (C)	▲ 2,581,750	▲ 1,522,500	1,059,250	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	3,827,252	3,904,044	76,792	次年度繰越